

## 公害防止に関する環境管理の先行事例

### ①工場・現場による環境管理への取組

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>PDCAの活用による「レスポンスブル・ケア」の推進強化（化学）</b></p> <p>科学物質の開発から廃棄に至るまでの過程において、企業が自主的な環境・安全・健康面の対策を行う活動である「レスポンスブル・ケア」に、独自に「環境と安全」を加えた上でPDCAを活用したマネジメントを実施。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">RC活動の年間サイクル</p> </div>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>環境リスクマネジメント(輸送機械)</b></p> <p>環境事故・環境汚染・環境法の違反などを環境マネジメントシステムに組み入れて未然の事故防止に取り組む。特に「自主基準を超える排水・排出ガス」「油・化学物質の漏えい事故」「土壌・地下水の汚染」等については、日常点検・監視測定とともに、毎年緊急対応訓練を行う。またそのための環境リスク管理体制の構築も行われる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">環境リスク管理体制</p> </div>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>環境リスク管理の実施、地下水汚染の防止（電子機器）</b></p> <p>半導体工場など化学物質の使用量が多い拠点を中心に、環境リスク低減のための予防措置を実施。地下水は、グループ会社を含む全生産拠点において定期的に観測し、適切に処置する体制を整える。</p>

◆主な環境リスクの予防方法

主な取組み	想定する災害	予防方法	予防実施例
全般	環境汚染全般	災害発生時の適切な対応	従業員教育・訓練
天災・過失	設備動作異常による環境汚染	自動停止	薬品供給設備
	設備・物品の転倒落下による環境汚染	固定 整理整頓	各設備 保管品の量および高さ制限
設備異常動作	設備動作異常による環境汚染	早期発見	監視設備の集中監視、配管の池上設置定期メンテナンス
		発生源の廃止	環境汚染物質の使用禁止処置 発却戸廃止、地下タンク廃止
		2次災害防止	薬品タンクなどへの防液堤設置

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>環境法令の遵守、環境汚染の未然防止への取組（食品）</b></p> <p>環境法令の遵守、環境汚染の未然防止のため、自主基準等を設定し、環境リスクマネジメントに取り組む。事業場における環境事故（法令違反）が発生した場合に備えて、事故発生直後の基本的かつ具体的な初動手順を定める。各事業場では緊急対応訓練を実施。万一、環境事故が発生した場合、経営層に対して「環境問題発生報告書」によって、事故状況、その対応を報告する。</p> <p>・環境事故への初動手順（必須）                  (1) 事業場は汚染の拡散を防止する (2) 関係行政機関および社内のコールセンターに通報する (3) 事故現場を保存する（設備の運転を停止する、現場状況の撮影を行う） (4) 汚染物を回収する (5) 関係部署へ通報と連絡を行う (6) 関係行政機関が到着したら汚染状況（汚染物質の成分、排出量など）を説明する (7) 来場した行政機関へ提示する書類を準備する (8) 緊急・環境保全委員会を開催する（事故の原因究明、再発防止策の決定） (9) 改善命令・是正勧告・指導内容に従い、改善を実施し実施報告書を提出する。</p>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>チェックリストを活用した廃棄物の適正処理の実施（電気機器）</b></p> <p>廃棄物の処理委託先の調査に各事業所の独自のチェックリストを使用し、収集運搬業者、中間処理業者及び最終処分場を確認していたが、今後はグループ統一のチェックリストを作成し、リストの不備等の是正を行う。</p>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>全製油所(4箇所)でISO14001の認証取得（石油精製・卸売業）</b></p> <p>当社の全製油所(4箇所)ではISO14001の認証を取得し、事業所単位でのPDCA徹底を図り、環境保全活動の継続的改善に努める。</p>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<p style="text-align: center;"><b>ISO14001 サイトへの関連会社・委託先の取り込み（鉄鋼業）</b></p> <p>製鉄所構内で事業を展開する関連会社や委託先事業者をISO14001の範囲に含めて、同じマネ</p>

ジメントシステムに取り込んで公害防止活動を実施。

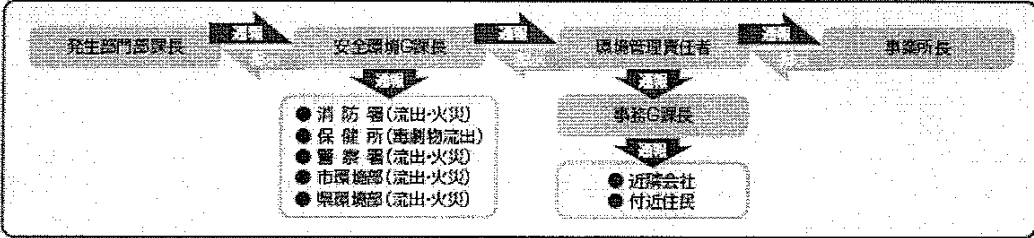
分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	ISO14001を基本としたグループ各社及び本社での環境保全推進体制の構築（電子機器）
	ISO14001を基本として共通の環境マネジメントシステムをグループ全体に展開すると共に、グローバルな視点をもって連結ベースで展開。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	本社と現場の共同による「危機管理」訓練の実施（化学）
	万が一大規模な災害が発生した場合、ステークホルダーに及ぼす被害・影響を最小限にとどめるため、危機発生時における対応体制の強化を目的とした大規模な訓練を本社と化学プラント工場との共同で実施。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	土壌・地下水汚染防止対策および緊急時を想定した訓練の実施(ゴム製品製造)
	工場は、地下原料タンクの二重壁化、原料搬送配管の地上化、各種タンク類の防液堤設置などによる汚染源の流出予防を勤めるとともに、定期的に緊急時を想定した訓練を実施。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	緊急時対応体制の整備（機械）
	環境リスクマネジメントの中でも特に「緊急時対応」に焦点を絞り、事業所やグループ企業の事業活動の特色に合わせた緊急体制を構築。実際の事故を想定した訓練を毎年1回ずつ実施。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	緊急・災害時対応の体制の整備（電子機器）
	リスクマネジメントの一環として、国内外の拠点やグループ企業における災害に備える「防災対策委員会」を設置。日常においては、「安全衛生委員会」による職場安全パトロールを実施とともに、自衛消防隊を組織して火災に備えた訓練を実施。地域の皆様と地域防災訓練も実施。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	緊急事態への対応能力の向上 (化学)
	<p>緊急事態の想定内容を明確にし、各事業所において定期的な点検、危険余地訓練等を実施し、緊急事態による環境汚染の発生の予防に努める。また緊急事態は発生した場合を想定、環境汚染が生じないように、緊急事態対応手順・通報ルートを設定し、定期的に教育訓練を実施。</p> <p>緊急事態発生時の通報経路例</p> 

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	市民総ぐるみ総合防災訓練(石油コンビナート)の実施(医薬品)
	同社関係会社四日市工場において、市民総ぐるみ総合火災訓練を実施。工場のタンクから化学物質が漏洩し、火災が発生したとの想定で行う。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	大規模地震対策(医薬品)
	生産・物流拠点の分散化、建物の耐震補強、マニュアル整備等のハード・ソフト対策を実施、さらに計画的見直しを図る。緊急時の連絡体制を充実し、自身防災訓練として事業場単独から本社とタイアップした、より機能的な訓練を目指す。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	環境パトロールの実施 (建設)
	各建設現場内の関連会社で「安全環境協議会」を組織し、安全管理、環境管理の現場パトロールを行って場内の整理・整頓・清掃・清潔状況をチェックし、改善すべき点を協議し、検討。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	緊急事態対応訓練の実施 (ガラス・土石製品)

環境リスクマネジメントの一環として予想される緊急事態を想定し、汚染の拡大を最小限に留めるため、排水処理施設の異常時緊急対応訓練等を年間計画に従って実施。

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<b>緊急事故への対応(輸送用機械)</b>
	<p>緊急時の処置ルート</p> <p>環境汚染を引き起こす恐れのある事故や緊急事態に関して、事業所及びそれぞれの部門において処置手順を明確にし、汚染の防止や緩和に努める。緊急事態に備えた訓練を定期的に行い、処置手順の習熟、改善を行う。</p>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<b>訓練シナリオなしのコンビナート消防訓練 (化学)</b>
	<p>訓練シナリオを参加者に知らせず、与えられた情報を参加者がその場で判断して行動する『発災突動型』で実施。警察、消防、海上保安部、近隣企業など 16 機関、280 名が参加。</p>

分野 取組名 (業種) 概要	①工場・現場による環境管理への取組
	<b>外部通報実働訓練 (化学)</b>
	<p>工場からの油流出等を想定し、関係外部機関(消防署、警察署、漁協、市、県、水道局、土木事務所、県企業局、地元環境対策協議会会長等)及び社内関係部署に実際に通報する訓練を定期的実施。</p> <p>想定した緊急事態内容・時間帯に応じた、適切な通報先・順番、通報内容・仕方(第一報・第二報)、通報者の負荷(事態收拾対応者との適切な役割分担)等を、訓練結果に基づき、工場安全衛生委員会や職場安全会議で討議・確認し、適宜方法改善・連絡網の改訂を実施。</p>